

C H F - 2 0 , 4 0 取扱説明書

1 準備

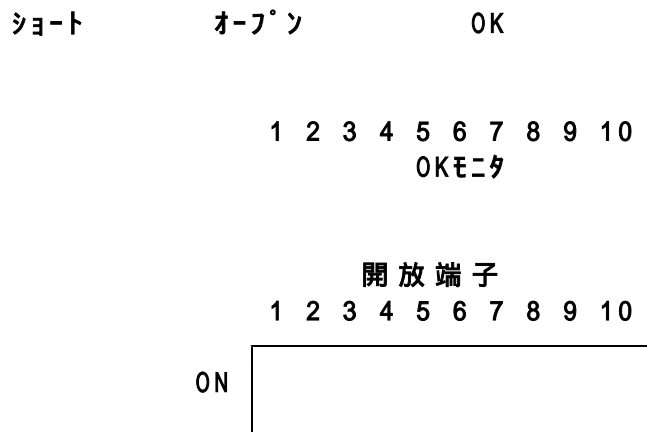
入力端子、出力端子に付属のプリント基板等で束線端子の相手コネクタを取り付けてください。

基板に付けたコネクタコードCN - 1 0 P (CN - 2 0 P) と検査機本体のコネクタをしっかりと接続しM 3 のビスで固定してください。

2 操作

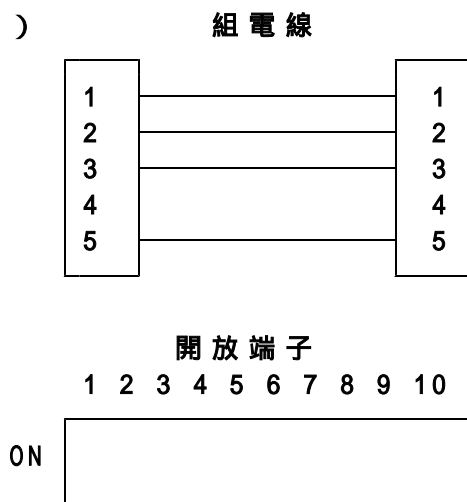
- 2 - 1 電源投入前に開放端子設定スイッチ全てがON側になっているとOKモニタの1 ~ 1 0 (1 ~ 2 0) とOKランプ(緑色)が点灯しブザーが鳴り続けます。1端子でもOFF側になっていれば、OKモニタのランプはその直前までが点灯しブザーは鳴りません。オープンランプ(黄色)が点灯しています。

(例)



- 2 - 2 開放端子の設定をしてください。

(例)



- 2 - 3 電源を投入してください。
オープンランプ（黄色）が点灯します。
- 2 - 4 入力端子と出力端子のコネクタに被検査物を挿入してください。
良品のとき
OKモニターのランプが1～10（20）まで点灯し、OK
ランプ（緑色）も点灯し、コネクタの片側を外すまでブザー
が鳴り続けます。

断線のとき

OKモニターのランプがOKの端子まで点灯し、断線箇所以後は点灯しません。オープンランプ（黄色）が点灯します。
電線が交差している場合もオープンとなります。
ブザーは鳴りません。

短絡のとき

OKモニターのランプがOKの端子まで点灯し、短絡箇所以後は点灯しません。ショートランプ（赤色）が点灯します。
ブザーは鳴りません。

CHFシリーズオプションパーツ

「プリント基板」 10枚1セット

P B - 1 . 5 0 × 2 0	ピッチ 1 . 5 0 mm	1 列 2 0 穴
P B - 2 . 0 0 × 2 0	ピッチ 2 . 0 0 mm	1 列 2 0 穴
P B - 2 . 5 0 × 2 0	ピッチ 2 . 5 0 mm	1 列 2 0 穴
P B - 2 . 5 4 × 2 0	ピッチ 2 . 5 4 mm	1 列 2 0 穴

「スプリングピンボード」

S P B - 1 . 5 0 × 1 0	ピッチ 1 . 5 0 mm	1 列 1 0 穴
S P B - 2 . 0 0 × 1 0	ピッチ 2 . 0 0 mm	1 列 1 0 穴
S P B - 2 . 5 0 × 1 0	ピッチ 2 . 5 0 mm	1 列 1 0 穴
S P B - 2 . 5 4 × 1 0	ピッチ 2 . 5 4 mm	1 列 1 0 穴
S P B - 1 . 5 0 × 2 0	ピッチ 1 . 5 0 mm	1 列 2 0 穴
S P B - 2 . 0 0 × 2 0	ピッチ 2 . 0 0 mm	1 列 2 0 穴
S P B - 2 . 5 0 × 2 0	ピッチ 2 . 5 0 mm	1 列 2 0 穴
S P B - 2 . 5 4 × 2 0	ピッチ 2 . 5 4 mm	1 列 2 0 穴

「コネクタコード」 5個1セット

C N - 1 0 P	1 0 極	リード長 1 3 0 mm
C N - 2 0 P	2 0 極	リード長 1 3 0 mm

TKS ツカサ電子

〒437-0047

静岡県袋井市西田372番地

TEL・FAX(0538)45-1161

E-mail: sales@tksele.com